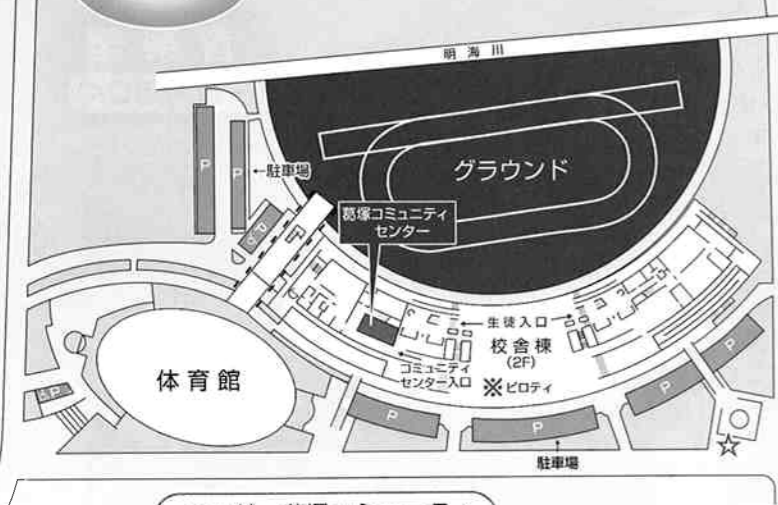


配置図

野球場・テニスコート
(建設中・平成16年度中に完成予定)



■ 一般利用が可能なおとこ

メイン入口



ここは、左図の右下はじの地点☆。
葛塚中学校という表示の下に、「葛塚コミュニティセンター」の表示もあるね。

ここが、葛塚コミュニティセンターの窓口で～す♡

葛塚コミュニティセンター



ピロティ



2階の中央部分にある広場「ピロティ」※。どこから入ってもいったんここに来るようになっているんだ。

ちょっと聞かせて!



伊藤 一樹さん (2年1組 棕)

校舎が新しいと、気持ちもウキウキしてきます。でも、ガラスばっかりで、少し恐いときもあります。教室の天井から光が入るようになってるんですが、入ったところは僕のとこ暑くて暑くて、給食でラーメン食べるも、よしずつつけてからは良くなりました。

下校時、自転車置き場にて

旧敷地から校庭に移設された、創立30周年記念碑



特集

ようこそ

地域に開かれた 新 葛塚中学校へ

4月5日(月)、葛塚中学校新校舎での授業が始まりました。ざん新な外観と構造で、何かと話題が豊富な新校舎。今回は、この校舎で過ごして2カ月を迎えた葛中生のみんなから、葛塚中学校新校舎を徹底的に紹介してもらいましょう。

僕たち、私たちがご案内します☆



葛塚中学校生徒会の皆さん

上の写真でさりげなく写っているのは生徒会担当の真田先生

施設の一部施設の一般開放を開始
施設の一部利用は、8月に開始します。利用開始に向け、料金、利用方法の詳細などを検討中です。7月号の「広報とよさか」で、一般利用についてお知らせします。

8月には一部施設の一般開放を開始

そんな新葛中の運営コンセプトは「対話と交流の風いきかう学校」。子どもたちと地域の人があいあい、交流する学校。新葛中は、学校の新しい姿を提案しています。

4月から使用を開始した、葛塚中学校の新校舎。市立図書館の設計も手がけた著名な建築家・安藤忠雄さんの設計で、これまでの学校の常識を覆すざん新な外観に、さまざまな新しい試みが満載されています。一番の特徴は、学校内に「葛塚コミュニティセンター」を設け、体育館やメディアセンター(コンピュータ&図書室)など、校舎の一部を地域の人が利用できるようにしたことです。そのため、地域の人の入口(コミュニティセンター入口)が設けられています。また、体育館には一般利用者向けのロッカーや温水シャワールームなども設けられています。

新しい試みが満載されています。一番の特徴は、学校内に「葛塚コミュニティセンター」を設け、体育館やメディアセンター(コンピュータ&図書室)など、校舎の一部を地域の人が利用できるようにしたことです。そのため、地域の人の入口(コミュニティセンター入口)が設けられています。また、体育館には一般利用者向けのロッカーや温水シャワールームなども設けられています。

珍しい外観に、これまでの「学校」を超えた試みが満載